



HOKURIKU

第 **76** 期  
**中間報告書**

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

**北陸電気工業株式会社**



# 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は平成21年9月30日をもって第76期上半期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに中間決算につきましてご報告申し上げます。

## ■ 当中間期の概況

当中間期における世界経済は、中国が持ち直しに向かったものの、米国、欧州は景気低迷が続き、我が国も、雇用および経営環境の悪化を背景に、個人消費、設備投資が低迷しました。

エレクトロニクス市場におきましては、在庫調整の解消が進み、デジタルAV機器等の需要も回復してきたことから、電子部品受注は数量的には増加基調となりましたが、販売価格の下落と円高が進んだことにより、金額水準としては前年同期を大きく下廻りました。

こうした状況の中で、当社グループ（当社および連結子会社）は、固定費を削減し、生産性の向上を推し進めましたが、受注水準低下の影響を補うにはいたらず、当中間期における当社グループの業績は、売上高16,792百万円（前年同期比33.1%減）、営業損失118百万円（前年同期は営業利益1,027百万円）、経常損失218百万円（前年同期は経常利益1,144百万円）、中間純損失326百万円（前年同期は中間純利益467百万円）となりました。

## ■ 財政状態

当中間期における総資産は、前期末比で、受取手形及び売掛金の増加を主因に1,537百万円増加しました。また負債は、支払手形及び買掛金が増加したことを主因に1,913百万円増加しました。

純資産は、前期末比で、中間純損失により326百万円、配当により244百万円それぞれ減少しましたが、株式相場の回復に伴い、その他有価証券評価差額金が220百万円良化したことなどから、376百万円の減少となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、税金等調整前中間純損失154百万円に加え、売上債権が1,372百万円増加しましたが、減価償却費803百万円と仕入債務が2,047百万円増加したことを主因に、営業活動によるキャッシュ・フローは、1,283百万円の収入となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の減少を主因に27百万円の支出にとどまり、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金が増加したものの、配当金の支払いを主因に221百万円の支出になりました。

この結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は期首に比べ1,047百万円増加し、4,860百万円となりました。

なお、中間配当につきましては、財務体質の強化を図る観点から、遺憾ながら見送らせていただきたいと存じます。何卒ご了承承賜りますようお願い申し上げます。

## 通期の見通し

電子部品需要につきましては、足元では回復基調となっておりますが、価格競争の激化や円高など収益環境としましては懸念材料もあり、依然として先行きは不透明であります。

当社グループといたしましては、モジュール製品事業のグローバル展開、MEMS製品のコア事業化を推進するとともに、徹底した生産性の向上を図る所存であります。

なお、主力のモジュール製品事業におけるグローバル展開と競争力の強化を図るため、平成21年9月29日開催の取締役会において、(株)住友金属マイクロデバイスとの資本・業務提携を決議しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# 中間連結財務諸表

## ■ 中間連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	17,872	流動負債	12,610
現金及び預金	6,104	支払手形及び買掛金	7,457
受取手形及び売掛金	6,198	1年内償還予定の社債	1,000
商品及び製品	1,052	短期借入金	2,886
仕掛品	3,167	未払法人税等	118
原材料及び貯蔵品	556	繰延税金負債	1
繰延税金資産	505	賞与引当金	249
その他	326	その他	897
貸倒引当金	△39	固定負債	12,582
固定資産	16,910	社債	50
有形固定資産	11,903	長期借入金	8,121
建物及び構築物	3,457	繰延税金負債	470
機械装置及び運搬具	4,776	退職給付引当金	3,017
土地	3,407	その他	922
その他	261	負債合計	25,193
無形固定資産	153	(純 資 産 の 部)	
投資その他の資産	4,853	株主資本	8,977
投資有価証券	2,055	資本金	5,200
繰延税金資産	2,072	資本剰余金	5,719
その他	790	利益剰余金	91
貸倒引当金	△64	自己株式	△2,033
資産合計	34,782	評価・換算差額等	△451
		その他有価証券評価差額金	△148
		繰延ヘッジ損益	△39
		土地再評価差額金	607
		為替換算調整勘定	△871
		少数株主持分	1,063
		純資産合計	9,589
		負債・純資産合計	34,782

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

### ■ 中間連結損益計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
売上高	16,792
売上原価	14,912
売上総利益	1,879
販売費及び一般管理費	1,997
営業損失	118
営業外収益	210
受取利息及び受取配当金	46
その他	164
営業外費用	310
支払利息	105
債権売却損	21
為替差損	53
その他	130
経常損失	218
特別利益	122
前期損益修正益	10
固定資産売却益	2
受取保険金	96
その他	12
特別損失	58
前期損益修正損	16
投資有価証券評価損	16
たな卸資産廃棄損	24
その他	1
税金等調整前中間純損失	154
法人税等	192
少数株主損失	21
中間純損失	326

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

### ■ (要約)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失	△154
減価償却費	803
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,372
たな卸資産の増減額 (△は増加)	51
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,047
その他	△91
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△277
投資有価証券の取得による支出	△22
その他	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,435
長期借入金の純増減額 (△は減少)	2,724
社債の償還による支出	△140
自己株式の取得による支出	△3
配当金の支払額	△244
その他	△122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△221
現金及び現金同等物に係る換算差額	13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,047
現金及び現金同等物の期首残高	3,812
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,860

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

### ■ 中間連結株主資本等変動計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等				少 数 株 主 持 分
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	
前 期 末 残 高	5,200	5,719	661	△2,029	9,551	△369	△26	607	△916	1,118
当 中 間 期 変 動 額	—	—	△570	△3	△573	220	△12	—	45	△55
剰 余 金 の 配 当			△244		△244					
中 間 純 損 失			△326		△326					
自 己 株 式 の 取 得				△3	△3					
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 中 間 期 変 動 額 ( 純 額 )						220	△12		45	△55
当 中 間 期 末 残 高	5,200	5,719	91	△2,033	8,977	△148	△39	607	△871	1,063

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。



# (要約) 中間財務諸表

## ■ (要約) 中間貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

科目 (資産の部)	金額
流動資産	12,443
現金及び預金	3,327
受取手形及び売掛金	5,349
たな卸資産	2,657
繰延税金資産	567
その他	541
固定資産	19,508
有形固定資産	7,046
無形固定資産	73
投資その他の資産	12,388
投資有価証券	9,300
繰延税金資産	1,696
その他	1,391
資産合計	31,951

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科目 (負債の部)	金額
流動負債	11,142
支払手形及び買掛金	6,745
1年内償還予定の社債	1,000
短期借入金	2,612
その他	784
固定負債	11,137
長期借入金	7,482
繰延税金負債	454
その他	3,200
負債合計	22,280
(純資産の部)	
株主資本	9,615
資本金	5,200
資本剰余金	5,719
利益剰余金	728
自己株式	△2,033
評価・換算差額等	56
純資産合計	9,671
負債・純資産合計	31,951

## ■ (要約) 中間損益計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで) (単位：百万円)

科目	金額
売上高	14,475
売上原価	12,995
売上総利益	1,480
販売費及び一般管理費	1,417
営業利益	62
営業外収益	395
受取利息及び配当金	131
その他	264
営業外費用	425
支払利息	91
債権売却損	21
為替差損	96
その他	216
経常利益	33
特別利益	105
特別損失	33
税引前中間純利益	104
法人税等	77
中間純利益	27

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## ■ (要約) 中間株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計
前期末残高	5,200	5,719	945	△2,029	9,835	△431	△26	316	△141
当中間期変動額	—	—	△216	△3	△220	211	△12	—	198
剰余金の配当			△244		△244				
中間純利益			27		27				
自己株式の取得				△3	△3				
その他						211	△12		198
当中間期末残高	5,200	5,719	728	△2,033	9,615	△220	△39	316	56

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

記載の中間連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。

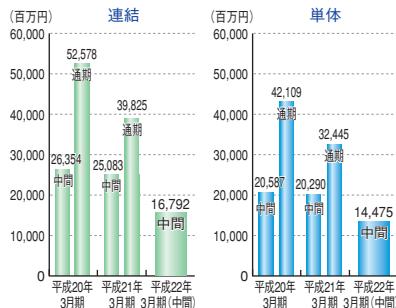
<http://www.hdk.co.jp/>

# 決算ハイライト

□ 中間報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

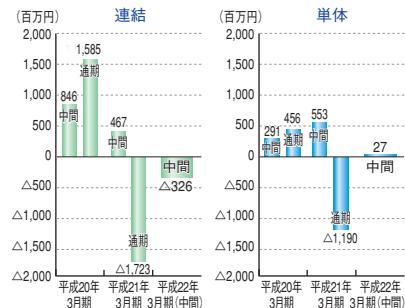
## 売上高



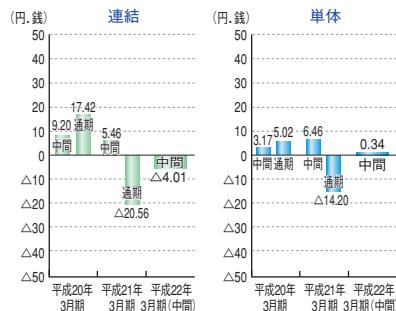
## 経常利益



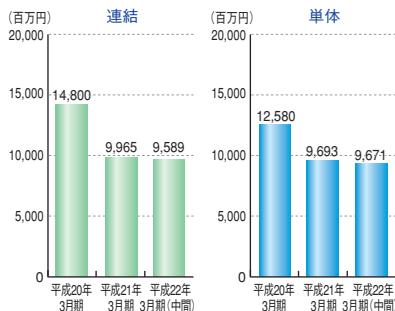
## 中間(当期)純利益



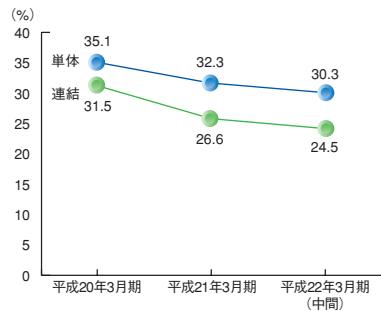
## 一株当たり中間(当期)純利益金額



## 純資産額

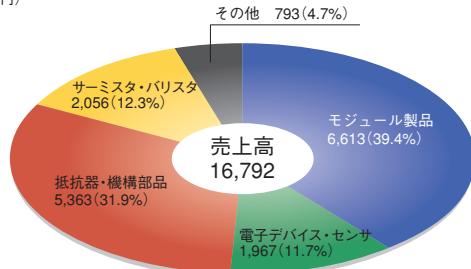


## 自己資本比率



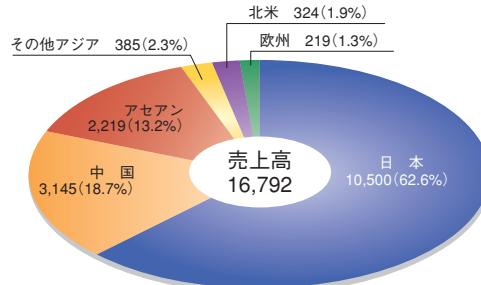
## 平成21年度上期 製品分類別売上高構成比(連結)

(百万円)



## 平成21年度上期 地域別売上高構成比(連結)

(百万円)





# 製品紹介

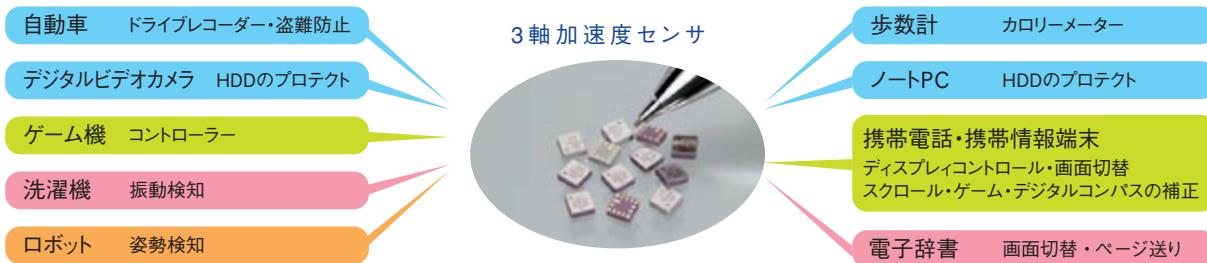
## MEMS技術をコアとしたセンサ群

### [3軸加速度センサ]

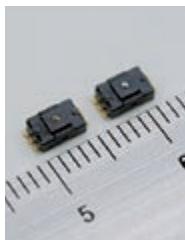
3×3×1 mm Max. と業界最小クラスサイズで、アナログ出力タイプ・デジタル出力タイプを取り揃えております。最新のデジタル出力タイプのHAAM-375は、消費電流が従来比4分の1と省エネ設計で、3つの割り込み信号出力端子を設け、画面切替、落下検知、Wake up等の各種機能を割り付けることができます。

### [用途]

携帯電話の画面切替やモーションセンシング、デジタルコンパスの補正用として傾き検知、ノートパソコン等に搭載されるHDD（ハードディスク駆動装置）の保護用として落下検知、その他電子辞書、カロリメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。



### [フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。またこのセンサは、微小荷重を高感度・高精度で検出することが可能です。形状は5.5×3 mmと小型でしかも出力はリニアで使いやすく耐久性も繰り返し寿命が100万回以上と高信頼性設計となっております。

### [圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ



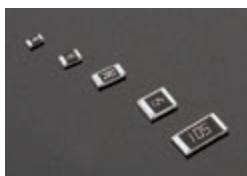
気圧センサモジュール



デジタル出力タイプ  
圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の圧力センサです。絶対圧、ゲージ圧いずれも計測可能です。この他、水位検知等各種圧力計測に最適なデジタル出力タイプモジュールや気圧センサモジュール等各種用途に合わせた圧力センサモジュールもラインナップしております。

## JAXA 認定 チップ抵抗器



当社のチップ抵抗器が、2009年7月15日付で、宇宙開発用信頼性保証チップ形膜抵抗器として、JAXA（宇宙航空研究開発機構）の認定を取得しました。対象となる製品は、1608サイズ、2012サイズ、3216サイズ、3225サイズ、5025サイズの5品目で、いずれもJAXAの認定基準をクリアしています。

当社では、1982年から角板形チップ抵抗器を製造販売しており、今回のJAXAの認定取得で、改めて当社のチップ抵抗器の高信頼性及び製品開発力が、評価されました。

## ■ 主要製品

### [モジュール製品]



カーナビゲーション用液晶モジュール



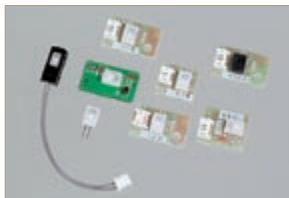
ノートパソコン用液晶モジュール



携帯電話用液晶モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。液晶テレビ、カーナビゲーション、ノートパソコン、携帯電話等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モジュールも製造しております。

### [各種センサ]



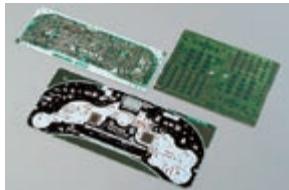
湿度センサ



自動車用センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使用されています。また、自動車用センサは、安全性と快適性を実現する高精度かつ高信頼性な製品です。

### [ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されています。

### [高周波部品・圧電部品]



無線モジュール



圧電部品

携帯電話に代表されるように今や生活に欠かすことの出来ない無線通信。当社では、無線LANモジュールや特定小電力無線モジュール等、各種無線通信用の部品を製造しております。また、独自の圧電技術を利用した圧電スピーカ、サウンダ等の圧電部品は、他方式と比べ薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

### [各種チップ部品]

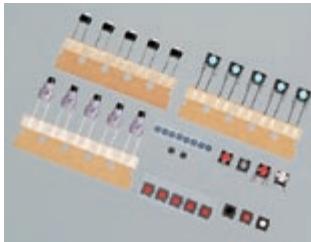


各種チップ部品

デジタル家電や携帯電話、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低

抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、その他チップタクトィールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

### [機構部品]



タクトィールスイッチ

デジタル家電、OA機器、生活家電、通信機器等あらゆる機器に使用されているスイッチ。当社のタクトィールスイッチは、独自の接点構造により接触安定性に優れており、お客様から高い評価を得ております。



# 会社の概況 (平成21年9月30日現在)

## 株式の状況

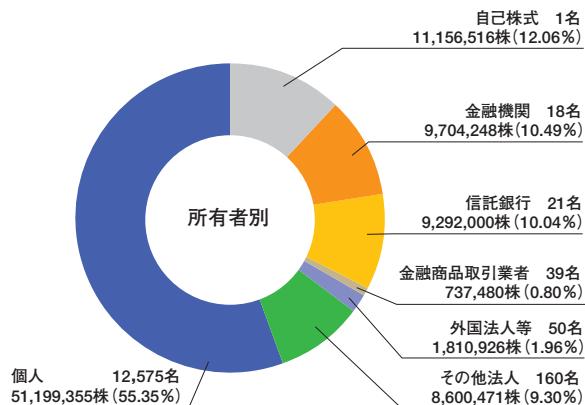
発行可能株式総数	250,000,000株
発行済株式の総数	92,500,996株
株主数	12,864名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,397 千株
株式会社 北陸銀行	2,314
株式会社 北國銀行	2,183
北電工取引先持株会	1,758
前田建設工業株式会社	1,648
株式会社 ホクタテ	1,465
北電工従業員持株会	1,209
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,190
コーセル株式会社	1,126
株式会社 富山銀行	1,028

(注) 1. 当社は自己株式11,156千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。  
2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

## 所有者別分布状況



## 会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

## 取締役および監査役

代表取締役会長	野村正也
代表取締役社長	津田信治
代表取締役専務	野村和雄
常務取締役	能登博文
取締役	廣瀬茂
取締役	久郷祥三
取締役	野村哲
取締役	中塚登
取締役	谷川聡
常勤監査役	神田充
監査役	北之園雅章
監査役	河口脩一
監査役	坂本重一

(注) 北之園雅章、河口脩一、坂本重一の各氏は、社外監査役であります。

# HOKURIKUグローバルネットワーク

□ 中間報告書

Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.



## ■ 株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.hdk.co.jp/">http://www.hdk.co.jp/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

### 【お知らせ】

#### 株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は今回から同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ご 案 内

### INFORMATION

記載の中間連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



## 北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508  
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



VOC（揮発性有機溶剤）ゼロの100%大豆油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。